

# 経営の健全性の状況のうち流動性に係る健全性を判断するための基準に係る事項

本資料は、「銀行法施行規則（1982年大蔵省令第10号）第19条の2第1項第5号ホ等の規定に基づき、流動性に係る経営の健全性の状況について金融庁長官が別に定める事項（2015年2月27日付 金融庁告示第7号）」に基づいて作成したディスクロージャー資料です。

## ■ 流動性カバレッジ比率に関する定性的開示事項

定性的項目は原則、2020年度第2四半期を掲載しております。

### 一 時系列における流動性カバレッジ比率の変動に関する事項

主に「適格流動資産の合計額」が増加したことなどから、連結流動性カバレッジ比率は前四半期比9.6ポイント上昇の144.6%、単体流動性カバレッジ比率は前四半期比10.1ポイント上昇の152.0%となりました。

また、当行の流動性カバレッジ比率は、過去2年間にわたって規制基準を大きく上回る水準で推移しております。

### 二 流動性カバレッジ比率の水準の評価に関する事項

当行の流動性カバレッジ比率は、適格流動資産の合計額が純資金流出額を大幅に上回っており、十分な水準と認識しております。

### 三 算入可能適格流動資産の合計額の内容に関する事項

算入可能適格流動資産については、主に円貨建の地方債や政府保証債などの有価証券及び日本銀行への預け金で構成されています。当該流動資産の通貨又は種類等の構成や所在地に、著しい変動はありません。

負債合計額の5%以上を占める通貨については円貨のみであり、算入可能適格流動資産と純資金流出額の間著しい通貨のミスマッチはありません。

### 四 その他流動性カバレッジ比率に関する事項

「適格オペレーショナル預金に係る特例」及び「シナリオ法による時価変動時所要追加担保額」は適用しておりません。

また、連結流動性カバレッジ比率の算出にあたり連結子会社の取扱いについて、当該子会社が保有する適格流動資産は零、また流動負債は全額資金流出するとみなして算出しております。

## ■ 単体流動性カバレッジ比率に関する定量的開示事項

(単位：百万円、%、件)

項 目		2020年度第2四半期		2020年度第1四半期	
適格流動資産					
1	適格流動資産の合計額	670,677		648,689	
資金流出額		資金流出率を乗じる前の額	資金流出率を乗じた後の額	資金流出率を乗じる前の額	資金流出率を乗じた後の額
2	リテール無担保資金調達に係る資金流出額	2,828,275	228,360	2,704,358	219,973
3	うち、安定預金の額	790,398	23,711	732,955	21,988
4	うち、準安定預金の額	2,037,877	204,648	1,971,402	197,984
5	ホールセール無担保資金調達に係る資金流出額	811,054	299,328	793,965	330,180
6	うち、適格オペレーショナル預金の額	—	—	—	—
7	うち、適格オペレーショナル預金及び負債性有価証券以外のホールセール無担保資金調達に係る資金の額	798,983	287,257	780,800	317,014
8	うち、負債性有価証券の額	12,070	12,070	13,165	13,165
9	有担保資金調達等に係る資金流出額	—		—	
10	デリバティブ取引等、資金調達プログラム及び与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	818,111	87,592	790,795	85,195
11	うち、デリバティブ取引等に係る資金流出額	25,425	25,425	26,988	26,988
12	うち、資金調達プログラムに係る資金流出額	—	—	—	—
13	うち、与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	792,685	62,167	763,807	58,207
14	資金提供義務に基づく資金流出額等	8,082	2,486	11,407	4,535
15	偶発事象に係る資金流出額	5,785	514	6,014	220
16	資金流出合計額	618,282		640,105	
資金流入額		資金流入率を乗じる前の額	資金流入率を乗じた後の額	資金流入率を乗じる前の額	資金流入率を乗じた後の額
17	有担保資金運用等に係る資金流入額	—	—	—	—
18	貸付金等の回収に係る資金流入額	227,405	126,105	233,550	133,427
19	その他資金流入額	55,604	51,100	61,421	49,696
20	資金流入合計額	283,009	177,205	294,972	183,124
単体流動性カバレッジ比率					
21	算入可能適格流動資産の合計額	670,677		648,689	
22	純資金流出額	441,076		456,981	
23	単体流動性カバレッジ比率	152.0		141.9	
24	平均値計算用データ数	61		61	

経営の健全性の状況のうち流動性に係る健全性を判断するための基準に係る事項

■ 連結流動性カバレッジ比率に関する定量的開示事項

(単位：百万円、%、件)

項 目		2020年度第2四半期		2020年度第1四半期	
適格流動資産					
1	適格流動資産の合計額	670,677		648,689	
資金流出額		資金流出率を乗じる前の額	資金流出率を乗じた後の額	資金流出率を乗じる前の額	資金流出率を乗じた後の額
2	リテール無担保資金調達に係る資金流出額	2,828,275	228,360	2,704,358	219,973
3	うち、安定預金の額	790,398	23,711	732,955	21,988
4	うち、準安定預金の額	2,037,877	204,648	1,971,402	197,984
5	ホールセール無担保資金調達に係る資金流出額	801,562	289,836	784,389	320,603
6	うち、適格オペレーショナル預金の額	—	—	—	—
7	うち、適格オペレーショナル預金及び負債性有価証券以外のホールセール無担保資金調達に係る資金の額	789,492	277,765	771,223	307,438
8	うち、負債性有価証券の額	12,070	12,070	13,165	13,165
9	有担保資金調達等に係る資金流出額	—		—	
10	デリバティブ取引等、資金調達プログラム及び与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	824,699	86,515	797,459	84,104
11	うち、デリバティブ取引等に係る資金流出額	25,425	25,425	26,988	26,988
12	うち、資金調達プログラムに係る資金流出額	—	—	—	—
13	うち、与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	799,274	61,089	770,470	57,116
14	資金提供義務に基づく資金流出額等	34,214	28,618	38,413	31,541
15	偶発事象に係る資金流出額	5,785	514	6,014	220
16	資金流出合計額	633,845		656,443	
資金流入額		資金流入率を乗じる前の額	資金流入率を乗じた後の額	資金流入率を乗じる前の額	資金流入率を乗じた後の額
17	有担保資金運用等に係る資金流入額	—	—	—	—
18	貸付金等の回収に係る資金流入額	220,372	119,072	226,682	126,559
19	その他資金流入額	55,601	51,097	61,419	49,694
20	資金流入合計額	275,973	170,169	288,101	176,253
連結流動性カバレッジ比率					
21	算入可能適格流動資産の合計額	670,677		648,689	
22	純資金流出額	463,675		480,189	
23	連結流動性カバレッジ比率	144.6		135.0	
24	平均値計算用データ数	61		61	

経営の健全性の状況のうち流動性に係る健全性を判断するための基準に係る事項